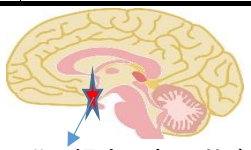
肥満外科手術による体と脳の変化　Aさんの場合

1.体の変化

男性　身長　160cm

年　齢		45歳		46歳
健診	体重	102kg	肥満外科手術（胃縮小術）	84kg　-18kg
	BMI	38		31
	血圧	134/90 （内服治療）		116/82 （内服中止）
	TG	279		111
	HDL	44		70
	LDL	100		104
	血糖値	131（食後）		91（食後）
	HbA1c	5.1		5.1
住民の声	食欲	いくら食べても満足しない 嗜好の変化 好きだったキムチ食べれない 前は食べなかったアイスクリームが欲しくなる		食事1/3に減ったが、すぐ満足感がある 米100g食べたら、おかずが入らない
	体	お腹が邪魔して、しゃがむのがきつい （足の爪が切りにくい） 夜中に起きて、熟睡できず睡眠不足（いびきもある）		しゃがむのが楽 動けるのが一番うれしい いびきが少し減ってきた

2.脳の変調



脳の視床下部の仕事

【肥満による脳の変調】		【手術による脳の変調】（正常）
嗜好の変化 動物性脂肪を食べると満足（快）	快・不快の調整	食事を食べると満足（快）
満腹感を感じにくくなる	食欲の調整	満腹感を感じる

参考：「肥満と脳科学」 益崎祐章、島袋充生他 「臨床と研究」96巻6号（令和元年6月）
「分かっちゃいるけど、やめられない・・・食と行動の科学」 益崎　裕章 「月間保団連」2020.1　NO1308